

# 令和7年度 ボランティア研修

開催日時： 令和8年2月3日（火） 13:00～16:30

会場： あいち国際プラザ アイリスルーム

講師： <講義> 米原亮三<sup>よねはらりょうぞう</sup>氏(特定非営利活動法人日本文化体験交流塾 理事長)  
<ワークショップ> 鉄井宣人<sup>てついのぶひと</sup>氏(NPO 法人 NIED・国際理解教育センター 副代表理事)

参加者： 愛知県国際交流協会ボランティア、市町村及び市町国際交流協会のボランティア等  
申込者55名/参加者33名

主催：(公財)愛知県国際交流協会 交流共生課 交流共生担当

令和7年度ボランティア研修「知って得する日本文化！～質問にスマートに答えよう～」を開催しました。



講師の米原亮三氏（講義）

今後、愛知県内では国際的な大規模イベントの開催や、在住外国人のさらなる増加により、外国の方々と直接ふれあうボランティア活動の機会がこれまで以上に広がっていくことが予想されます。「なぜ日本ではこのような習慣があるのか」といった背景や意味にも目を向け、自分の言葉でわかりやすく説明できる力を身につけていただくことを目的として開催しました。

研修では、日本文化について理解を深めながら、外国人の方々からよく寄せられる質問を題材に、わかりやすく伝えるためのポイント等について学ぶ機会となりました。

## 【主な研修内容】

前半は、米原亮三氏より、日本文化について理解を深める内容とともに、結論を先に述べる、話すスピードはゆっくり明確にする、情報量を絞って伝えることの大切さなど、外国の方への接遇ポイント等についてご講義いただきました。

後半は、鉄井宣人氏によるワークショップを実施。クイズや事例紹介等を通じて、日本と各国の文化や生活の違い、日本の常識が世界の常識とは限らないこと、また、日本独自の文化（居酒屋のお通しに関する事例や、観光地でゴミ箱の設置が少ない事例など）を外国の方にうまく伝えるコツ等について、参加者同士で意見を交わしながら理解を深めました。



ファシリテーターの鉄井宣人氏  
(ワークショップ)

## 【参加者の感想など】

「愛知県や中部地方の魅力について、もう少し聞きたかった」  
「社会人日本語教室でのレクリエーションに使えるような内容もあったので活用していきたい」  
といった感想が寄せられました。

講義とワークショップを通して、参加者一人ひとりがあらためて日本文化等について説明することの難しさや外国の方とのコミュニケーションの取り方のコツ等について、自身の活動につながるようなヒントを得られる内容で、今後の支援活動につながる学びのある時間となりました。



グループワークの様子

(公財)愛知県国際交流協会 交流共生課 交流共生担当

URL:<https://www2.aia.pref.aichi.jp>

